



# 住民懇談会

テーマ:

「幸せと絆を実感できるまち 東浦」

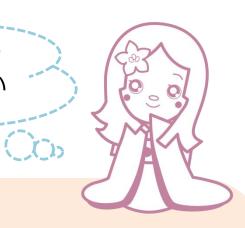






# 住民懇談会の目的

あなたは「東浦町」のどんなところが好きですか? これから、どんな「東浦町」にしていきたいと思い ますか?



本日の住民懇談会では…

これからの東浦町について、**ざっくばらんに**語り合いましょ う! (みなさんから出た意見を今後の町政の参考とさせていただきます。)

これまで知らなかった「東浦町」の魅力に気が付いて、まち がもっと好きになるかも!

私たちのまち「ひがしうら」のまちづくりの主役は、 住民のみなさんです!



# 第6次東浦町総合計画 HIGASHIURA TOWN 2019 203





ちに住む人、まちで活動する人と一緒にまちづくりを考えます

自助、互助、共助、公助の考えに基づき、まちに住む人、 まちで活動する人と一緒にまちづくりを進めます。

自助

身近な暮らしに関わるまちづくりにおいて は、自分で行う。

互助

一人ではできないまちづくりに対しては、身 近な家族や友人、隣近所の人とともに行う。

共 助

身近な人同士ではできないまちづくりに対し ては、地域や事業者とともに行う。

公 助

共助では対応できないまちづくりに対して は、行政が行う。

みんなで一緒に まちをつくって いくんだね!





### るものを活かしたまちづくりをします

東浦町にあるものの強みを活かす「~がある」「~を活かす」という発想を持ちながらま ちづくりを進めます。

コミュニティ

長年にわたり伝承されてきた祭礼や様々なイベントを催したり、地域の課 題解決に取り組むコミュニティ

都市機能

商業や交通、教育、文化、娯楽、医療、福祉など、各種の都市機能が、町内 または近隣市町にすべて揃う都市機能

雇用の場

製造業を中心とした自動車関連産業・家具メーカーや大型ショッピング モールなどの雇用の場

住環境

コンパクトなまちとともに、豊かな緑や景観と調和した住みやすい住環境

地の利

名古屋大都市圏と製造業の一大集積地である西三河地域との結節点に あるという地の利







# 重点目標

これからの東浦町は…

- 2つの事業に重点を置き、事業を進めて行きます。
  - ①コンパクトなまちづくり・景観
  - ②公共施設の更新

これらの事業を、住民のみなさんとと **もに、スピード感をもって**進めてまい ります。



# ① ①コンパクトなまちづくり・景観





### ①コンパクトなまちづくり・景観



コンパクトシティってなんだろう?

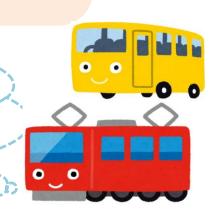


#### **コンパクトシティ**とは…

生活に必要な機能が住まいの身近にある 鉄道やバスなど公共交通が充実 都市に人口が集積

効率的で持続可能な「まち」

**人口減少・高齢社会**が進行する中、 鉄道など**公共交通**を活かし、自動車に依存しなくても 買い物や福祉にアクセスできる社会に…





### ①コンパクトなまちづくり・景観



#### 東浦町はどういった現状なのかな?

- ・JR4駅と、近くに名鉄2駅
- ・駅の近くに6つの集落

5つの各駅を中心とした概ね半径800mの徒歩圏 集約・誘導の方向・交通サービス充実の方向 緒川駅 八幡新田駅

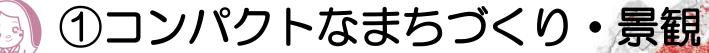
JR 武豊線

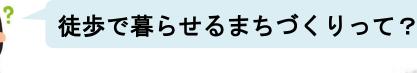
駅の近くと集落のすきまに都市として 発展の余地をつくりながら

徒歩で暮らせるまちづくり

を進めていきます

■コンパクトシティ・ネットワークのイメ 「コンパクトなまちづくり計画(H28.2)」抜料 (コンパクトシティとは)





町内や医療機関への移動はJR とバスでカバーし 都市間の移動は鉄道でカバー します

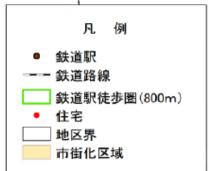


表 1-3 公共交通路線の徒歩圏人口カバー率

対 象 路 線	町総人口   (人)	カバー人口 (人)	人口カバー率 (%)
JR武豊線、名鉄河和線およびバス路線	49,800	45,595	91.6
JR武豊線、名鉄河和線	49,800	25,819	51.8
バス路線	49,800	41,024	82.4

人口資料:平成 22 年国勢調査

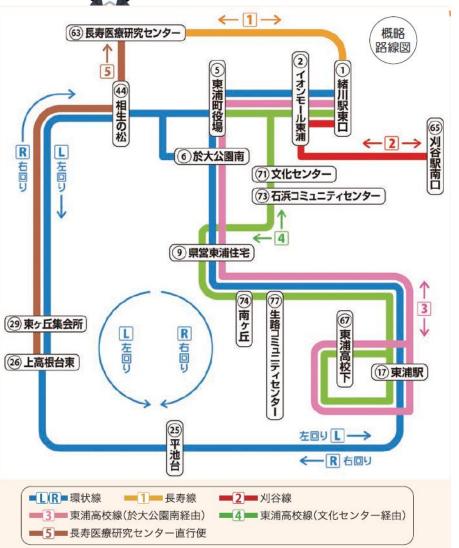
「コンパクトなまちづくり計画 (H28.2) 」 抜粋 (公共交通の徒歩圏人口カバー)



### ①コンパクトなまちづくり・景観



10月1日から、東浦町運行バス「う・ら・ら」がリニューアル!



- ①運行便数の増加
- ②運行路線が環状に
- ③小型バスで、石浜・生路地区の住宅地内をカバー
- ④朝早くの通院便を新設
- ⑤平池台団地⇔東ケ丘団地間 の接続
- ・運行頻度向上
- ・道路幅員の狭い地域をカバー

都》緒加旭線

①コンパクトなまちづくり・景観

東浦町では、将来どんな風に 都市が発展していくのかな?

土地の高度利用と 道路整備を進めます

- ・緒川新田地区
- · 東浦駅周辺地区
- ・緒川と森岡の隣接地区





# ① ①コンパクトなまちづくり・景観





① ①コンパクトなまちづくり・景観



景観まちづくりって何だろう?

この場所の風景がいいな、という共感を 広げ、人々が生き生きと暮らせる居場所 を創り育てることです。

東浦町の景観は、左手の形の「根」と「狭間」 のうえに形成されています

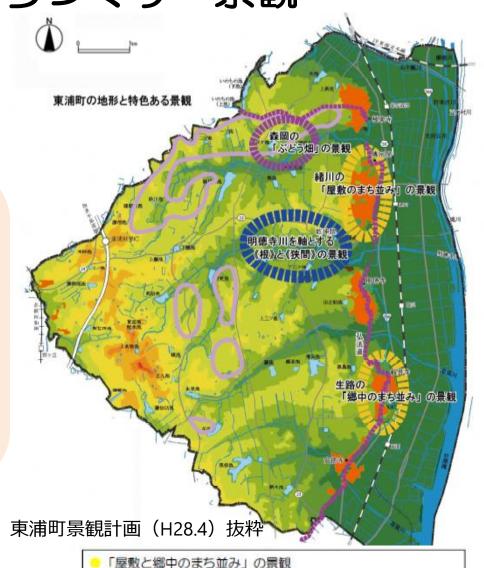


### ①コンパクトなまちづくり・景観

#### 景観重点区域の候補地区(4地区)

1 緒川の「屋敷のまち並み」の景観 2生路の「郷中のまち並み」の景観 3明徳寺川を軸とする 〈根〉と〈狭間〉の景観 4 森岡の「ぶどう畑」の景観

「東浦らしさ」のある 町を代表する地場産業の生産の場



●森岡の「ぶどう畑」の景観

●明徳寺川を軸とする《根》と《狭間》の景観



## ① ①コンパクトなまちづくり・景観



これまでの取り組みについて、一部を紹介します。



東浦町景観コンテスト

#### 住民さんとともに…

- ・ 藤塚公園枝払い
  - 生路井清掃







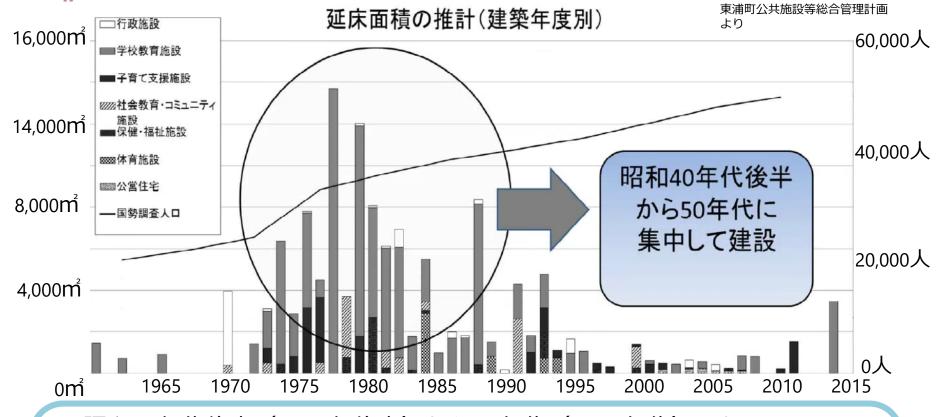


#### 東浦町の公共施設にはどんな種類があるのかな

種類	例
行政施設	庁舎、消防団詰所、総合ボランティアセンター
学校教育施設	小学校、中学校
子育て支援施設	保育所、児童館、子育て支援センター
社会教育・コミュニティ施設	文化センター、コミュニティセンター、図書館
保健・福祉施設	福祉センター、保健センター
体育施設	体育館、ふれあいセンター

東浦町内に

...全64施設



〇昭和40年代後半(1970年後半)から50年代(1980年代)にかけて 集中的に施設が建設

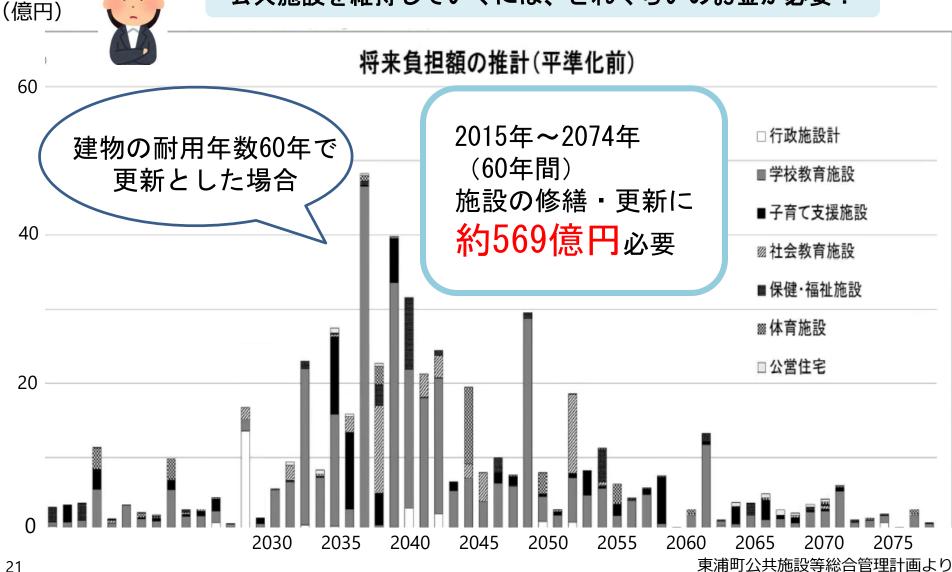
★十分にがある。

今後一斉に更新時期を迎える。

〇人口減少や少子高齢化により**厳しい財政状況** 

このままでは、施設の維持が困難

公共施設を維持していくには、どれくらいのお金が必要?





(億円)

569億円!?どうしたら財政負担を減らせるかな?

将来負担額の推計(平準化後)

60

- □ 行政施設
- ■学校教育施設
- ■子育て支援施設
- 40 郷社会教育・コミュニティ施設
  - ■保健·福祉施設
  - ₩体育施設
  - □公営住宅

施設の長寿命化

(耐用年数60年→80年)

561億7千万円

→7億3千万円の減

費用の平準化

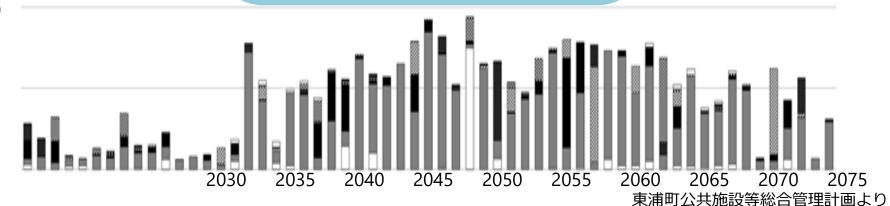
(561億7千万円→561億円)

20億円以上10回(40億以上3

回)→15億円以上9回に平準化

建物の耐用年数80年 で更新とした場合

20



22





町としての基本的な方針をお伝えします。

#### 【課題】

#### ①安全面

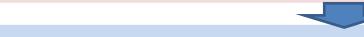
建物の老朽化が進み、更新が集中する中で、安全・安心の確保

#### ②財政面

建物の修繕・更新への年間投資可能額は、必要経費の約半分2億6千万円

#### ③数量面

人口減少と高齢化が進み、施設の利用需要が変化



- ・施設の統合・集約・廃止・縮小
- ・施設への新たな交通手段を検討、効率的な整備(コンパクトシティ化)
- ・他自治体との共同利用・共同運用 など

施設の利用需要や人口動態を把握し、あるべき行政サービス水準を検討しながら進めていきます。



ご清聴ありがとうございました。